

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	ネットワーク構成学特論1		
英文授業科目名	Advanced Topics in Network Architecture 1		
開講年度	2006年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-情報ネットワーク学専攻-特論科目		
開講学科・専攻	情報ネットワーク学専攻		
担当教官名	福地 一、岡田 和則		
居室	I S 客員		

公開E-Mail	授業関連Webページ
okada@nict.go.jp	

【講義の狙い，目標】
<p>現在、携帯電話・PHS合わせて加入台数は9500万端末を超え、移動通信は一般に普及している。移動通信は、固定通信に対して異なる二つの大きな特徴がある。一つは、端末が自由に移動すること、もう一つは、有限の資源である周波数を使うということである。本講義では、携帯電話の通信ネットワークが移動する端末をどのように接続しているのか、有限な周波数資源の有効な利用法などを中心に移動通信ネットワークの基礎を学ぶ。移動通信ネットワークの基礎について興味ある学生を対象としている。</p>

【内容】
<p>講義内容は、移動通信の世代、移動通信のアクセス技術、様々な移動通信システム、携帯電話ネットワーク構成、携帯電話の呼制御（発信接続、着信接続、位置登録、ハンドオーバー）、セル構成、チャネル割当法、災害時の輻輳問題と対策など。</p>

【教科書，参考書】
<p>教科書は使用しないが、参考書として、 笹岡秀一編著「移動通信」ウェブサミット講座, オーム社、 横山光雄著「移動通信ネットワーク」情報ネットワークシリーズ12, 昭晃堂、 桑原守二監修「自動車電話」電子情報通信学会 など。</p>

【予備知識】
<p>特に、ありません。</p>

電気通信大学 平成18年度シラバス

【演習】

特に、ありません。

【成績評価】

原則としてレポートによる。

【その他】

客員教官のため、講義以外は所属先の独立行政法人情報通信研究機構にいる。連絡は、E-mailにて願いたい。